

反射率 99% の超高反射ミラー

アルミニウムを素材に反射率 99% の画期的な反射ミラーを開発。
素材を切る・削る・磨く・洗浄する・真空蒸着する、一貫した作業
で安価かつ大量生産を実現。

ハイテク産業に欠かせない超精密ガラス部品を
生産し世界に供給

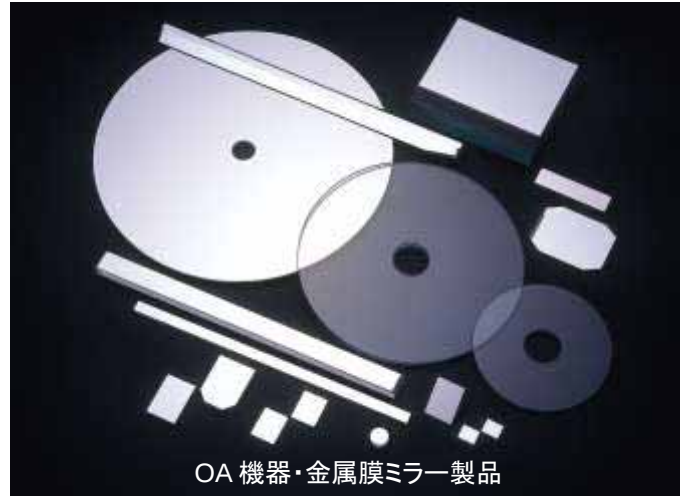
株式会社吉城光科学は、コピー機の反射ミラー、デジタルカメラやカメラ付き携帯電話の薄膜ガラス、DVD プレーヤーのピックアップ部品、液晶プロジェクターのカラーフィルターなどの超精密ガラス部品を生産し、主力の反射ミラーは約 300 品種、数量ベースで世界シェアの 55% を占めている。



色分離フィルター

「切る・削る」「研磨」「真空蒸着」、一貫生産を行うコア技術

同社の特徴は、切断～研磨～蒸着（イオン・プレーティング、スパッタリング）工程を一貫することで、業界他社に比べると、より速く、より安く、高品質の部品製造が可能である。一貫生産によるコア技術の蓄積が、競争力強化の源となっている。



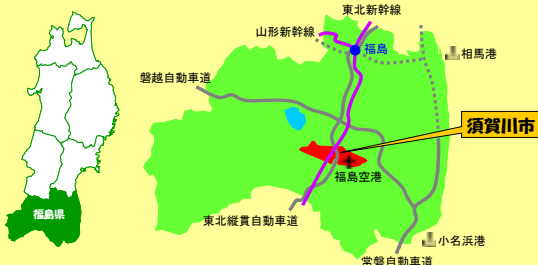
OA 機器・金属膜ミラー製品

素材一転、技術だけでなく環境にも配慮

反射率の要求値が高いミラーは、銀ミラーかコールドミラー（多層膜ミラー）を使用していたが、低コスト化と環境負荷減の両面から研究を進め、アルミニウムをベースとする反射率 99% の超高反射ミラー（UHR）を開発し、各メーカーより高く評価されている。



平行両面研磨機



株式会社吉城光科学

福島県 須賀川市横山町 119

1969 年（昭和 44 年）設立

TEL 0248-75-1890

<http://www.kishiro.co.jp>



代表取締役社長 吉田 尚正